

長岡京市第2期教育振興基本計画に関する意見募集 提出意見一覧 提出者：4名 提出意見：24件（うち2件は誤字脱字修正のため公表対象としません）
 ⇒修正6件
 ⇒意見の趣旨を踏まえての修正3件

※提案内容と異なるが、趣旨を踏まえての修正

番号	案の該当頁	該当箇所	ご意見の内容	ご意見の概要（要約）	ご意見に対する考え方	修正	修正内容
1	29-30	基本施策(1)「学力の充実・向上」-①「主体的に学ぶ子どもの育成」	「主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくり」の「体験的な活動」や「主体的に思考、表現する学習活動や子ども同士が互いに学び合い、協働し合う場の充実」を図るための具体を明記する。 授業づくりに関しては各校の研究に担っている部分が多いが、授業づくりの視点として、施策の方向性に合致した方向性を示してもよいと考える。例えば、「生活との結びつき」「授業の発展課題」「学び合い場面」等、長岡京市として授業づくりの視点(長岡京ビジョン)を作成し、計画訪問時の授業等でどのように活用されているかを確認してもよいのではと考える。	・「主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくり」に具体的な取り組み内容や、授業づくりの視点を示しては。	具体的な取組内容については、基本計画を基に、実施計画や事業の中で検討を行っていきますので、ご意見として承ります。 「主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくり」については、今後学校と連携し、本市ならではの授業づくりに取り組んでまいります。 なお、ご提案頂いた修正については、上記理由により原案通りとさせていただきますが、ご意見の趣旨を踏まえ、主な取組・事業「主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくり」の中に「教科等横断的な活動を行い」を追記します。 今後、教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成に取り組む中で、ご提案頂いた内容を踏まえさせていただきたいと考えています。	※	・P30 主な取組・事業「主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくり」 習得・活用・探究などの学びの過程の工夫や学ぶ意欲を高める取組を推進するとともに、体験的な活動を行い、主体的に思考・表現する学習活動や子ども同士が互いに学び合い、協働しあう場の充実に努めます。 ↓ 習得・活用・探究などの学びの過程の工夫や学ぶ意欲を高める取組を推進するとともに、 教科等横断的な活動 や体験的な活動を行い、主体的に思考・表現する学習活動や子ども同士が学びあい、協働しあう場の充実に努めます。
2	29-30	基本施策(1)「学力の充実・向上」-①「主体的に学ぶ子どもの育成」	主な取組・事業の項目に、「総合的な学習の時間の充実」を追記する。 唯一「探究学習」が明記されている「総学時」における、学習への主体性が育つ場面は、大変貴重な学習活動と考える。テーマを自ら設定し、探究方法を考え、人や物を介して調べていく過程は、「主体的に学ぶ子どもの育成」に欠かせない学習活動である。各教科・領域で追究することも大切だが、総学時を充実させることによって、より効果的に主体的に学ぶ子どもが育つと考える。	・主な取組・事業の項目に、「総合的な学習の時間の充実」を追記する。	総合的な学習の時間内における「探究学習」を通じた学習への主体性の育成については、主な取組・事業「主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくり」の中で取り組んでいきたいと考えておりますので、原案どおりとします。 ご指摘いただいた視点を踏まえ、今後、主体的に学ぶ子どもが育つために効果的な授業づくりを学校と連携して目指してまいります。 なお、ご提案頂いた修正については、上記理由により原案通りとさせていただきますが、ご意見の趣旨を踏まえ、主な取組・事業「主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくり」の中に「教科等横断的な活動を行い」を追記します。 今後、教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成に取り組む中で、ご提案頂いた内容を踏まえさせていただきたいと考えています。	※	・P30 主な取組・事業「主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくり」 習得・活用・探究などの学びの過程の工夫や学ぶ意欲を高める取組を推進するとともに、体験的な活動を行い、主体的に思考・表現する学習活動や子ども同士が互いに学び合い、協働しあう場の充実に努めます。 ↓ 習得・活用・探究などの学びの過程の工夫や学ぶ意欲を高める取組を推進するとともに、 教科等横断的な活動 や体験的な活動を行い、主体的に思考・表現する学習活動や子ども同士が学びあい、協働しあう場の充実に努めます。
3	34-35	基本施策(3)「健康・安全教育の推進」-①「健康教育・安全教育・食育の推進」	主な取組・事業に情報モラル、ネットモラルを明記する。 スマホ関連会社と連携し、それらの教育を出前講座等で推進する。 「今後取り組むべき課題」「現状と課題」にはスマホ所有率upに触れているが、「取組・事業」には、対策が明記されていない。 各校の判断だけでなく、ドコモやau、ソフトバンク、LINE等スマホ関係会社から情報モラルに関する出前講座を開設してもらい、例えば偶数学年は悉皆で受講するなど、市として対策を講じる必要があると考える。	・「主な取組・事業」に情報モラル、ネットモラルを明記する。 スマホ関連会社と連携し、それらの教育を出前講座等で推進する。	情報モラル、ネットモラルについては、基本施策(5)「変化の激しい時代を生き抜く力を育む教育の推進」の主な取組・事業「プログラミング教育・ICTの活用した教育の推進及び情報活用能力の育成」に明記していますので、その中で取り組んでいきたいと考えています。具体的な内容については、いただいたご意見を踏まえ、検討させていただきます。		

番号	案の該当頁	該当箇所	ご意見の内容	ご意見の概要(要約)	ご意見に対する考え方	修正	修正内容
4	39-40	基本施策(5)「変化の激しい時代を生き抜く力を育む教育の推進」-②「グローバル化など社会の変化に対応した教育の推進」	<p>主な取組・事業に「環境教育の推進」を追記する。</p> <p>グローバルな視点で物事を思考する学習として、地球温暖化、エネルギー自給率、食料自給率、自然保護等について課題意識をもって追究していくことは、とても有効的であり、社会や世界に発信していける学習内容にもなる。</p>	・主な取組・事業に「環境教育の推進」を追記する。	<p>ご指摘のとおり、環境教育の推進は重要と考えております。「施策の基礎となる視点」の中で「SDGsとの関わり」が位置付けられています。従って、環境問題については、教育施策を行う上で必ず意識すべき視点として位置付けていますので、原案どおりとします。</p> <p>なお、ご提案頂いた修正については、上記理由により原案通りとさせていただきますが、ご意見の趣旨を踏まえ、主な取組・事業「主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくり」の中に「教科等横断的な活動を行い」を追記します。環境は、様々な科目に関連しており、教科等横断的な内容であると考えていますので、今後、教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成に取り組む中で、ご提案頂いた内容を踏まえさせていただきますと考えています。</p>	※	<p>・P30 主な取組・事業「主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくり」</p> <p>習得・活用・探究などの学びの過程の工夫や学ぶ意欲を高める取組を推進するとともに、体験的な活動を行い、主体的に思考・表現する学習活動や子ども同士が互いに学び合い、協働しあう場の充実に努めます。</p> <p>↓</p> <p>習得・活用・探究などの学びの過程の工夫や学ぶ意欲を高める取組を推進するとともに、教科等横断的な活動や体験的な活動を行い、主体的に思考・表現する学習活動や子ども同士が学び合い、協働しあう場の充実に努めます。</p>
5	44-45	基本施策(7)「よりよい学校づくり」-①「教職員の資質能力向上」	<p>主な取組・事業に「特別研究員システム」を明記する。</p> <p>将来有望な教員を「長岡京市特別研究員」に任命し、大学との研究タイアップや国立教育研究所等に短期研修(1~2週間程度)に出向させるなど、長岡京市独自の資質能力向上システムを構築することが、将来的に本市教育力のベースアップに有効であると考えます。</p> <p>モデルとなる授業や学級経営ができる教員を育成することは、若い教員やベテラン教員にとってもよい刺激になり、結果として、教員の資質能力向上の一助となる。</p>	・主な取組・事業に「特別研究員システム」を明記する。	<p>教職員の資質能力の向上については、主な取組・事業「教職員研修事業」において、時代の流れに即した研修の実施やネットを活用した研修形態の導入及び研修体系等についての検討等に取り組んでまいりますので、ご意見として承ります。</p>		
6	44-45	基本施策(7)「よりよい学校づくり」-②「開かれた学校づくり」	<p>主な取組・事業に「外部機関との共同研究」を明記する。</p> <p>専門家からの指導助言だけに留まらず、大学(研究室)、研究機関、民間企業等と連携し、学校の特色づくりにつながる研究を深めていく。市は各校のニーズを掌握し、そのための相手先を探し、連携構築を促す。</p> <p>また、win-winの関係づくりのため、研究成果の活用方法や予算作成(折半)などを相談していく必要がある。</p> <p>市としてできるだけ多くの学校で取り組めるよう配慮し、各校の特色ある授業づくりを推進し、広く(全国規模で)配信(研究発表)していければ、教員のモチベーションにもつながると考える。</p>	・主な取組・事業に「外部機関との共同研究」を明記する。	<p>主な取組・事業「外部人材の活用」において、大学等と連携を包含しております。具体的な内容については、実施計画や事業の中で検討を行ってまいりますので、ご意見として承ります。</p>		
7	46.49	基本施策(8)生涯を通じた多様な学びの充実と人権教育の推進-③「人を育む読書活動の充実」	<p>主な取組・事業に「子ども図書カード(チケット)の配布」を明記する。</p> <p>生涯にわたり読書に親しむことは、心情豊かに生活することにつながる。その基盤構築は小学校における読書教育に頼るところが大きい。各校様々な読書活動に取り組んでいるが、加齢による二極化は否めない。そこで、小学生低学年(1,2年生)に限定し、市より子ども図書カード(チケット)を支給し、市内図書販売店のみ、ブックリストからのみで図書購入を促す。自分で選んだ本を読み切る経験が多い方が、生涯にわたって読書に親しむ姿勢が続くと考える。</p> <p>この意見は、基本施策(10)家庭地域学校連携の②家庭教育への支援の主な取組・事業にも当てはめることができる。</p>	・主な取組・事業に「子ども図書カード(チケット)の配布」を明記する。	<p>ご提案頂いた内容は対象が限定されるため、実施については考えておりません。しかしながら、生涯にわたり読書に親しむことは、教育上重要なことであると認識しておりますので、小・中学校における図書館環境の整備、司書の配置や、図書館においてはティーンズ文庫の創設、アウトリーチサービスなど、様々な層に向けての読書啓発活動を推進しています。</p> <p>今後も、幅広い世代に対して、読書啓発を行っていきたく考えておりますので、原案どおりとします。</p>		

番号	案の該当頁	該当箇所	ご意見の内容	ご意見の概要(要約)	ご意見に対する考え方	修正	修正内容
8	26-59	4章全体「学校教育」「社会教育」	<p>学校教育、社会教育共の施策分野に「環境教育」を入れる。</p> <p>SDGsにおいて環境教育の重要性は説かれている。また、地球温暖化等喫緊の課題に対して、本市として施策分野に盛り込む必要がある。またそれは市長が大切にしている分野でもあり、環境教育に力を入れている本市には欠かせない領域でもある。</p>	<p>・学校教育、社会教育共の施策に「環境教育」を入れる。</p>	<p>ご指摘のとおり、環境教育の推進は重要と考えております。教育委員会においては、環境政策室と連携し、教育分野において、環境施策を推進する役割を担っています。</p> <p>具体的には、環境フェアへの参加、中央公民館等における環境関連講座の開催等、子どもから大人まで幅広い層に向けて、学校教育、社会教育双方で様々な取組を行っております。そのため、本計画においても、「施策の基礎となる視点」の中で「SDGsとの関わり」を掲げており、環境問題については、必ず意識すべき視点として位置付けています。</p> <p>今後も、環境問題を意識した取組を教育施策全体の中で行っていきますので、原案どおりとします。</p>		
9	24-25	新たな教育の循環	<p>子どもが学校で学んだことを、「未来の長岡京づくり」として、子どもからの提言を受ける機会を作る。</p> <p>人口減少や人口流出がこれからの課題となってくる本市において、今現在住んでいる子どもたちがいつまでも住み続けたい、他地域からあんな長岡京市に住みたいと思えるような取組が必要と考える。</p> <p>子ども達は少なからず、福祉教育、食育、環境教育、歴史教育等学校教育において学んでいる。小学6年生では、それらの学習の集大成として、「こんな街にしたい」と市に提言することは可能である。市側も様々な施策はあるが、子どもの意見をその施策に反映させる姿勢は持てるはずである。そのことがふるさと長岡京を愛し続けること、住み続けたいと思えることにつながる。ましてや子どもからの意見が具体化すれば「私のアイデアで長岡京市が住みやすくなっている」と誇りをもって住み続けることができる。</p> <p>このような将来の主権者から意見を聞くワークショップを市がイニシアティブをとり、各校と取り組んでいくことは、長いスパンで見たとき、自ら市政に参画しようとする態度につながり、主権者意識が高まると考える。</p> <p>※「子どもから大人へ」という循環ループが、基本施策のどれに当たるかが分かりにくいです。一例として上記の取組を提案します。</p>	<p>・子どもが学校で学んだことを、「未来の長岡京づくり」として、子どもからの提言を受ける機会を作る。</p>	<p>子ども達がまちづくりに参画することは、ご指摘のとおり、地域愛の醸成、主権者意識の向上につながると考えています。また、子ども達とのふれあいは、大人達にとっても様々な学びとなります。この「子どもから大人へ」の流れをまちづくりに生かすことが、ひいては今後のまちの活力を生み出すと考えています。本市では、これまでもそういった機会を設けてきました。</p> <p>今後も「学びの成果を生かしたまちづくり」を推進する中で、いただいたご意見については、具体的な取組内容の検討の際、踏まえさせていただきます。</p>		
10	37-38	基本施策(4)きめ細かな支援の充実	<p>関係機関との連携について、民間の事業所(医療機関や放課後等デイサービスなど)側は学校との連携の必要性を感じているようなので、教育機関と外部機関の連携を取れるようにしていきたい。</p>	<p>・教育機関と外部機関の連携を取れるようにしてほしい。</p>	<p>関係機関等との連携については、発達障がいなどの早期支援も含め様々な観点から、重要であると認識しております。教育委員会において、関係機関等との情報共有や対応の検討を行うとともに、学校と密に連絡調整を図っています。今後も必要な連携をとることによって、きめ細かな支援の充実を図ります。</p> <p>今後の施策を進める上でのご意見として承ります。</p>		
11	44-45	基本施策(7)「よりよい学校づくり」-①「教職員の資質能力向上」	<p>教職員の方が日々の教育活動の中でしっかりと課題に取り組むためにも、研修する時間をとり、それを実践できるようにするためにも、事務処理をする外部の人員を導入したり、それほど必要でない保護者への書類作成を無くしたりして、先生方の日々の業務の負担を減らすような工夫をまずはしてほしいと感じます。</p>	<p>・教職員の日々の業務の負担を減らすような工夫をまずはしてほしい。</p>	<p>教職員の負担軽減については、基本施策(6)「学びを支える環境の整備」施策の方向性「教職員にとって働きがいのある環境づくり」で施策として位置付けています。</p> <p>本市ではこれまで、校務支援システムや時間外自動応答メッセージの導入などの取組を行うとともに、外部人員等については特別支援教育支援員や学力向上サポーター等を配置しています。教職員の増員についても、任命権者である京都府教育委員会に要望し、今後も教職員が資質向上に取り組むことのできる環境づくりに努めてまいります。</p> <p>今後の施策を進める上でのご意見として承ります。</p>		

番号	案の該当頁	該当箇所	ご意見の内容	ご意見の概要(要約)	ご意見に対する考え方	修正	修正内容
12	55-57	基本施策(10)家庭・地域・学校の連携・協働による教育の充実	いじめや不登校、発達の課題など、学校生活をするうえで不安に思ったときにどこに相談したらよいか分からないという保護者も多い。教育支援センター、医療機関、市内で活動する親の会があることを知らない人も多い(学校の先生もご存じないこともある)ので、情報発信をうまくしてほしい。	・教育支援センター、医療機関、市内で活動する親の会等、保護者の相談機関についての情報をもっと発信してほしい。	本市では、教育支援センターにおいて市民対象の教育相談セミナーを開催するとともに、小・中学生全員に名刺サイズの教育相談案内カードを配布するほか、ホームページ等で情報発信を図っています。また、教育相談等を通じて医療機関等との連携など、支援体制の充実に努めています。今後の施策を進める上でのご意見として承ります。		
13	35	基本施策(3)「健康・安全教育の推進」-①「健康教育・安全教育・食育の推進」-主な取組・事業「安全教育」(防犯・交通安全)」	P40の主な取組・事業「プログラミング教育・ICTを活用した教育の推進及び情報活用能力の育成」の内容欄の「ネットトラブルなどから…」のように、子どもを守るための取組の文言が入らないか。(ネット上のサイトで犯罪に巻き込まれる子どものケースが気になる)	・安全教育の中に、ネットトラブル等から子どもを守るための取組についての文言を記載できないか。	情報モラル、ネットモラルの観点では、主な取組・事業「プログラミング教育・ICTの活用した教育の推進及び情報活用能力の育成」において取り組みます。また、ネット上での犯罪に巻き込まれる危険性は、スマートフォンとも密接な関連性があると考えています。施策の方向性①「健康教育・安全教育・食育の推進」において、スマートフォンの適切な利用を記載しており、健康安全教育全体で取り組む方向性を示していますので、原案どおりとします。		
14	46	基本施策(8)生涯を通じた多様な学びの充実と人権教育の推進	【実現したい学びの姿】の「生涯学習や読書活動に取り組む市民が増えています。」 →「生涯学習」と「読書活動」は並列になるのでしょうか	・「生涯学習」と「読書活動」は文言として並列になるのか。	ご指摘を踏まえ、下線部分を修正します。これに伴い、生涯学習関連の用語を統一します。	修正	<ul style="list-style-type: none"> ・P46【実現したい学びの姿】 「社会教育施設や講座等が充実され、<u>生涯学習や読書活動に取り組む</u>市民が増えています。」 ↓ 「社会教育施設や講座等が充実され、<u>主体的に学ぶ</u>市民が増えています。」 ・P47主な取組・事業『中央生涯学習センター事業』 「市民の<u>自主的・自発的な生涯学習を行う場</u>として」 ↓ 「市民の<u>主体的な学びの場</u>として」 ・P48②『地域に広がる学びへの支援』 「市民の<u>自主的な学び</u>を支援する」 ↓ 「市民の<u>主体的な学び</u>を支援する」
15	46	基本施策(8)生涯を通じた多様な学びの充実と人権教育の推進	【現状と課題】3段落目 「●読書には…(中略)」1行目「図書館は、読書を通じた学びの場として、市民の教養と文化の発展における重要な役割を担っています。」 →図書館の機能をもう少し広げて考えてほしい	・図書館の機能をもう少し広げて考えてほしい。	【現状と課題】において記載しているように、人が知り合い、つながりを形成することができるような地域の情報拠点としての図書館の機能強化も求められていると認識しておりますので、今後は、読書活動を通じ、そういった機能を促進する取組も検討していきたいと考えています。		
16	46	基本施策(8)生涯を通じた多様な学びの充実と人権教育の推進	【現状と課題】3段落目 「●読書には…(中略)」5行目「また、障がい者等の図書館利用に支援が必要な人達への対応も注目されています。」 →「また、障がい者等の図書館利用や支援が必要な人達への対応」	・「障がい者等の図書館利用や支援が必要な人達への対応も注目されています」に文言修正	「図書館利用に支援が必要な人達」の例示として、「障がい者等」の文言を記載していますので、原案どおりとします。		

番号	案の該当頁	該当箇所	ご意見の内容	ご意見の概要（要約）	ご意見に対する考え方	修正	修正内容
17	46	基本施策（8）生涯を通じた多様な学びの充実と人権教育の推進	<p>【現状と課題】3段落目 「●読書には…（中略）」8行目「読書に触れ、読書の楽しさを知る機会をつくるなど、子どもから大人まで、ライフステージに応じた読書活動を推進する取組が必要です。」→その前の「機能強化も求められています」の文章を受けての結論？もう少し説明があった方がいいのではないのでしょうか。</p>	<p>・「読書に触れ、読書の楽しさを知る機会をつくるなど…」の文章やその前段をもう少し詳しく記載しては。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、修正します。 文章の内容がつながるように、読書活動の推進の意義、図書館利用の重要性、地域の情報拠点としての図書館の機能強化の順に項目を整理しました。</p>	修正	<p>P46【現状と課題】3段落目 ●読書には、心を育む・思考を鍛える・生き方を学ぶなど様々な効用があります。図書館は、読書を通じた学びの場として、市民の教養と文化の発展における重要な役割を担っています。昨今では、価値観の多様化、情報化社会の進展等、図書館を取り巻く環境は大きく変化しており、市民一人一人のニーズを踏まえるとともに、子どもの発達過程に応じ、多様な学びへとつながる資料・情報提供の重要性は増しています。また、障がい者等の図書館利用に支援が必要な人達への対応も注目されています。このような中、今後さらに、人が知り合い、つながりを形成することができるような地域の情報拠点としての図書館の機能強化も求められています。<u>読書に触れ、読書の楽しさを知る機会をつくるなど、子どもから大人まで、ライフステージに応じた読書活動を推進する取組が必要です。</u></p> <p>↓</p> <p>●読書には、心を育む・思考を鍛える・生き方を学ぶなど様々な効用があります。図書館は、読書を通じた学びの場として、市民の教養と文化の発展における重要な役割を担っています。<u>本に触れ、読書の楽しさを知る機会をつくるなど、子どもから大人まで、ライフステージに応じた読書活動を推進する取組が必要です。</u>昨今では、価値観の多様化、情報化社会の進展等、図書館を取り巻く環境は大きく変化しており、市民一人一人のニーズを踏まえるとともに、子どもの発達過程に応じ、多様な学びへとつながる資料・情報提供の重要性は増しています。また、障がい者等の図書館利用に支援が必要な人達への対応も注目されています。このような中、今後さらに、人が知り合い、つながりを形成することができるような地域の情報拠点としての図書館の機能強化も求められています。</p>
18	46、49	基本施策（8）生涯を通じた多様な学びの充実と人権教育の推進－③「人を育む読書活動の充実」	<p>個人的に生涯学習において社会教育施設としての公立図書館の役割にとっても期待しています。お忙しいですが、中学生以上の図書館利用がぜひ進むように、読書だけにとどまらない取組もお願いします。</p>	<p>・中学生以上の図書館利用がぜひ進むように、読書だけにとどまらない取組もお願いします。</p>	<p>図書館では、現在、ビブリオバトルや中学生と協働した書籍紹介などの幅広い世代に向けての本を通じた様々な取組を行っています。 今後、実施計画や事業の中で具体的な取組内容を検討していきますので、ご意見として承ります。</p>		
19	7	社会情勢の変化	<p>P7 9行目 利便性を十分に→十分では？</p>	<p>・利便性を十分に→十分では？</p>	<p>ご指摘を踏まえ、「十分」に変更します。</p>	修正	<p>・P7 グローバル化の進展と持続可能な開発目標(SDGs) 9行目 「そうした利便性を<u>充分</u>に享受するためには」 ↓ 「そうした利便性を<u>十分</u>に享受するためには」</p>

番号	案の 該当頁	該当箇所	ご意見の内容	ご意見の概要（要約）	ご意見に対する考え方	修正	修正内容
20	全体	全体	P9 文化財をまちづくりに生かすつ→P22、P23、P48は「活」 P52 ①…その学習成果を生かす	・「生かす」と「活かす」のどちらかで文言を統一しては。	ご指摘を踏まえ、「活用する」又は「生かす」で統一します。	修正	<p>・P22、23 施策の基礎となる視点 「ICTを活かした新たな展開」 ↓ 「ICTを活用した新たな展開」</p> <p>・P46【現状と課題】第1項目 「地域における活動へと活かすこと」 ↓ 「地域における活動へと生かすこと」</p> <p>・P48 施策の方向性②本文 「その成果を地域の課題解決に活かすことができる環境づくり」 ↓ 「その成果を地域の課題解決に生かすことができる環境づくり」</p>
21	58	基本施策(1)「学力の充実・向上」-①「主体的に学ぶ子どもの育成」	読書活動の充実について 子どもの人格形成および学力の向上にとって、読書活動の充実は大事にしてほしいです。コロナ禍で感染対策上、図書室利用が以前より制限されていることがありますが、アクリル板の設置など対策を取って、いつでも本が手に取れる環境を整備してほしい。 読書の量だけでなく、読み聞かせなど、情緒面をより豊かにするような取り組みが日常的にあればと思います。コロナ禍の今こそ子どもたちにとって癒しが必要ではないでしょうか。	・コロナ禍の中、子ども達の読書活動の充実のための環境や取組を行ってほしい。	感染症対策のために様々な制限がかかる中で、学校現場においては、教職員が現在子ども達のためにできる限りの教育活動を行っている状況です。読書活動の充実の重要性については、学力の充実・向上だけでなく、心の教育の推進にも資するものと認識しておりますので、今後施策を進める上でのご意見として承ります。		
22	29-30	基本施策(11)子どもを健全に育む場の充実-①「放課後児童対策の充実」	放課後児童対策の充実について 放課後児童クラブは働く親にとってなくてはならない存在であり、子どもの生活の一部です。また現場で保育してくださっている指導員のおかげで、安全に過ごすことができ、安心して預けられます。 いつコロナの感染が起きてもおかしくない状況で、緊張して働いておられることと思います。 利用児童も増える中、「声がうるさくて宿題に集中できない」など子どもから聞くこともあり、クラブによっては大きな環境の格差もあると思います。 施設の建て替え計画がある場合保護者・指導員の要望もしっかり聞いて、話し合いながら計画を作っていただけたらと思います。 保育を支えてくれている先生方が働き続けられるような体制作りも、お願いします。	・放課後児童クラブの環境の充実（施設建替計画の在り方や指導員の労働環境等）	放課後児童クラブの施設については、今年度策定予定の個別施設計画に基づく整備による環境の充実を図っていきます。 なお、放課後児童クラブの具体的な取組内容については、基本計画を基に、実施計画や事業の中で検討を行っていきますので、ご意見として承ります。		